Creative Enzymes®

カンジダ・アンタークティカ由来の不動化リパーゼB、組換え

Cat. No. NATE-1897

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カンジダ・アンタルクティカ由来の再組換えリパーゼB（CALB）は、遺伝子組換えピキア・パストリスを用いた浸漬発酵によって生産されます。CALBは、水相または有機相での触媒エステル化、エステロリシス、トランスエステル化、環開裂ポリエステル合成、アミノリシス、アミドの加水分解、アミンのアシル化、付加反□に使用できます。CALBは高いキラル選□性と位置選□性を持っているため、油処理、食品、医□品、化粧品およびその他の化学産業で広く使用されることができます。CALBは、マクロ多孔性のスチレン/メタクリレートポリマーである非常に疎水性の樹脂に物理的吸着によって固定化されています。
用途	固定化CALBは、有機溶媒および溶媒フリーシステムでの用途に適しており、適切な条件下で何度も再利用およびリサイクルすることができます。
別名	リパーゼB; 固定化リパーゼB; 固定化CALB; CALB; 固定化リパーゼ; 固定化; リパーゼ

製品情報

種	カンジダ・アンタルクティカ
由来	ピキア・パストリス